

10月定例教育委員会報告

1 開催日時

平成28年10月26日(水) 13:30～15:10

2 出席者

委員 永田 政信
江口 真由美
渡邊 敬
佐古 順子
村川 一恵
教育長 溝江 宏俊

事務局

政策監	遠藤 雅己	教育次長	上野 真澄
教育総務課長	西村 隆	教育総務課参事	畑田 憲一 (小学校給食センター所長)
教育総務課参事 (新図書館整備室長)	松山 敬之	学校教育課長	丹野 平三
学校教育課参事	本多 修司	文化振興課長	三ヶ島 恵利子
社会教育課長	柳原 寅雄	図書館長	鈴川 章子
教育総務課係長	内野 一嗣		

3 議事結果

《議案》

第23号議案 平成28年度二学期制検証に係るアンケート実施要項の
制定について

《協議・報告事項》

県立市立一体型図書館（仮称）の実施設計説明会について

4 議事録

教育長	ただいまから平成28年10月教育委員会定例会を開催します。 本日の会議は、定足数に達しております。
教育長	議事日程1、前回会議録の承認を議題とします。 これにつきましては、原案のとおり、会議録を承認することとしてよろしいでしょうか。
全委員	はい。
教育長	議事日程2、教育長報告は、私の方からはございません。 各委員の方から、何かご報告はございませんでしょうか。
教育長	無いようでしたら、次に移りたいと思います。 議事日程3、第23号議案を議題といたします。事務局の説明をよろしくお願いします。
学校教育課長	第23号議案、平成28年度2学期制検証にかかるアンケート実施要項の制定についてご審議をよろしくお願いいたします。 2学期制検証に係るタイムスケジュールを机上にお渡ししておりますが、こちらは前回の会議において承認をいただいているものになります。この内容でこれから手続きを進めていきたいと思っております。 平成28年度の10月欄にありますように、この定例委員会においてアンケート素案の検討となっておりますので、よろしくお願いいたします。 なお、策定いたしましたタイムスケジュールにつきましては、定例会議後の総合教育会議の場で報告事項として報告させていただきたいと思っております。 本日、ご審議いただきたい点が2点ございます。 まず1点目は、実施対象をどうするか、ということでございます。事務局案として第1案は、必ず実施すべき対象であると考えております。(①～③) 1つ目、市内小中学校に在籍する児童生徒の保護者全員 2つ目が、市内小中学校に勤務する教職員。この内、臨時的任用・非常勤講師を除きたいと考えております。 3つ目の対象者として、公立幼稚園も2学期制を実施している関係上、市内の公立幼稚園教職員全員と思っております。これが第1案でございます。 これに加えて、事務局としては第2案に掲げております方々を対象者に加えるべきかご審議いただきたいと思っております。 1つ目、既に中学校を卒業し、2学期制を経験された保護者も抽出で対象としてはいかがかと思っております。 2点目、これから小学校に上がってこられる公立と私立の幼

稚園、保育園の保護者。全てを対象ということではなくて、一部の保護者、例えば幼稚園、保育園で役員等をなさっている保護者に聞いたらいかがかと思っております。

なお、中学校の卒業生の抽出については、卒業段階でPTA等の役員をされていた方にターゲットを絞ってはいかがかと思っております。

3つ目の対象者として、各学校の学校支援会議のメンバーの方々。メンバーは健全協、自治会長、民生委員、児童委員、保護司、スクールサポーターなど、広範囲に渡って市民の声としてお聞きしたらどうかと考えております。

なお、学校支援会議の人数は学校によって異なりますので、学校ごとに対象者数が変わってくると考えております。

次に、アンケートの実施期間は12月5日から12月16日まで、実施方法としては、アンケート用紙を学校あるいは保育所、幼稚園を通じて配布して、回収したいと思っております。

最終回収期限を12月22日として、ここまで待って回収できたものをアンケート集計の対象としたいと思っております。

アンケートは無記名とし、基本情報を得るために幼・保・小・中、自治会・健全協などの選択肢を設けて○印で選択していただくと思っております。

アンケートの内容ですが、今回は2学期制の是非を問う設問で構成いたしております。なお、答えやすいように選択肢を設け、またそれを判断した根拠を記入する欄を設けております。

また、2学期制と3学期制の違いをわからない方もいらっしゃると思いますのでその説明を加えたものを最初に載せて、次のアンケートにお答えください、といった形にしたいと考えております。

では、アンケート内容についてです。2枚目をごらんください。

大きく設問を6つ用意しておりますが、まず設問1、学期制について、①2学期制のままでよい、②3学期制に戻したほうがよい、③どちらでもよい、④よくわからない、という4つを選択肢といたします。

設問2からは、設問1でそれぞれの回答をなさった方への設問でございます。

設問2は、設問1で①と答えた方のみへの質問で、その理由をAからGまでから複数選択という形をとっております。それ以外に理由があれば、自由記述欄に書いていただくということを考えております。また、特に理由がない方は、Iを選んでいただくという項目にしております。

ここでご審議いただきたい点として、複数回答としていますが、アンケートではよく、3つまでと数を限定しているものがあります。複数回答とすると、全て○をする方もいるでしょうし、1つしか○をしない方もいるかもしれません。

複数回答とするだけでいいのか、数を3つ等と限定した方がいいのか、ご意見をいただければと思います。

	<p>以下同様に、設問 3 は、設問 1 で②と答えた方への質問となります。②というのは、3 学期制に戻したほうが良いと回答された方の理由を A から G まで用意し、その他の理由があれば H に書いていただくこととしています。</p> <p>設問 4 は、設問 1 で、どちらでも良いと答えた方への質問となります。</p> <p>設問 5 は、設問 1 でよくわからないと答えた方への質問となります。</p> <p>設問 6 は、学期制についてのご意見・ご感想を自由に書いていただく欄を設けております。</p> <p>以上、よろしくご審議をお願いします。</p>
教育長	<p>今、事務局から説明がありました。最初に実施要項の考え方、そしてアンケートの中身についてご審議していただきたいと思います。</p> <p>まず実施要項ですが、目的はさておき、実施対象につきましてご審議いただきたいと思います。</p> <p>事務局にお聞きしたいのですが、第 2 案の①にあります過年度とはいつまでのことを言うのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>今のところ考えているのは、3 年以内としておりますが、3 年とすると役員の数かなり広がるので、その点もご審議いただければと思います。</p>
教育長	<p>では、実施対象について、ご審議願います。</p> <p>第 1 案に付け加えて第 2 案ですが、さらに付け加えるものがあるかどうかをご審議願います。</p>
村川委員	<p>大村市内の公立及び私立幼稚園、保育園の保護者とあるところに、先生方も含めたらどうかと思います。</p>
学校教育課長	<p>第 1 案で公立の幼稚園はアンケート対象となっております。公立の保育所、私立の幼稚園・保育園は 2 学期制を実施していないのではないかと思いますので、教職員は除いております。</p>
村川委員	<p>保育園は、1 学期も 2 学期もないのではないかと思います。</p>
学校教育課長	<p>保育園は年間を通した保育で、幼稚園は 3 学期制ではないかと思えます。</p>
村川委員	<p>アンケートなので、実際に幼稚園、保育園がどうしているのかよりも先生方がどうお考えなのかを拾い上げるのもいいのではないのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>直接学期制に関わっていないと、アンケートに答えるのが難しくなるのではないかと思います。経験されていれば、ある程度アンケートの設問をご理解いただきご回答いただけるのではないかなと思います。対象者が保護者、地域の方、教職員と多岐に渡っている中で、設問自体が教職員寄りの選択肢になっています。経験されていない私立の先生方をどう活かしていくかを考えておりませんでしたので、他の委員の方々の意見もお聞きして、参考にしたいと考えております。</p>
教育長	<p>私立の先生方をアンケート対象にするかどうか、みなさまど</p>

	うお考えでしょうか。
永田委員	<p>経験をしていなかったらアンケートに答えにくいのではないかと思います。保護者の方は2学期制の経験がないので、思いを巡らせて回答ができるのかなとは思っています。</p>
江口委員	<p>公立・私立幼稚園の保護者についても、同じことが言えるかと思えます。</p> <p>上にお子さんがいれば経験されたこともあるかもしれませんが、判断しづらいのではないのかと思いました。</p> <p>アンケートをとった方々に結果を一覧表にしてフィードバックする予定はありますか。</p>
政策監	<p>こういったアンケートにつきましては必ず公表しなければならぬと考えております。これは来年度からの学期制検討委員会の基礎資料になると考えます。そこで是非を問うということではなく、どういう内容で深く掘り下げていくかという時の基礎資料となると考えます。傾向は、発表しなければいけないと考えております。</p> <p>終了時に公表するかパブリックをいれるか、どの時点で公開するかは、事務局で考えご相談させていただきます。</p>
江口委員	<p>傾向を公開するのであれば、判断がつかない方の数が、明確な根拠がある方の数よりも多い場合もあると思うので、比較ができる方を実施対象者にする方が良いと思います。</p> <p>また、2学期制を経験した卒業生の保護者でもよく理解されていない方もいらっしゃると思いますので、抽出方法として役員の方を選ぶのであれば、良いと思います。</p> <p>あと、例えば市内から市外へ転出された教員の方はどちらも経験されているので、そういう方を比較対象にいたらどうでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>転出した2学期制を経験したことの教職員に対して、過去に追跡調査をおこなったことがあります。前回の検証の中では、夏休み前にも行事が組めて、「落ち着いて授業ができるところは2学期制の良さと考えますか」、などの選択肢を設けてアンケートを実施いたしました。</p> <p>今回、委員が言われたように転出した教職員もアンケート対象に含めるのは可能だと思いますが、転出した教職員をどの程度まで追跡調査するのか検討しなければと考えます。</p> <p>毎年度小中合わせて40名から50名くらいの教職員が市外へ転出します。3か年前からさかのぼるとすると、150人程の教職員が対象となります。そのデータをもとに転出した教職員の感じたことは集約できるかと思えます。</p>
永田委員	<p>児童生徒を対象にいれないのは判断が難しいからでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>判断が難しいからというか、2学期制しか経験したことがない生徒に3学期制との比較はできないし、かといって今の学校生活の満足度を聞いて、2学期制を維持する根拠とするのもどうなのかと。</p>

	ただ、学校は楽しいですか、などのアンケートは各学校とっております。子ども達の思いや実態は、来年度の外部検討委員会の他の基礎資料として提案はできるということもあります。
教育長	他にございませんか。
学校教育課長	第1案は原則として考えておりますが、異論がないかご審議いただきたいです。
教育長	第1案は、よろしいでしょうか。
全委員	はい。
教育長	では、追加で対象とする第2案について、お願いします。
学校教育課長	まず、過年度の中学校卒業生の保護者は、3か年前からのPTAの会長、副会長、3役等。それぞれ3名から5名程度で各学校15名程度×21校と考えております。
教育長	中学校卒業生の保護者の抽出は今の提案でよろしいでしょうか。
全委員	はい。
学校教育課長	公立幼稚園、保育園も同じように今現在園にいる役員の方を対象と考えております。ただし、これから小学校にあがる長男・長女をお持ちの方を対象にしたいと思っております。したがって現在小学校・中学校に在籍する保護者は除きたいと思っております。
江口委員	10年間なぜ2学期制を行ってきたのか、2学期制として各学校どのような取組をしてきたかは内容にいけないのでしょうか。
学校教育課長	選択肢の中に2学期制・3学期制それぞれの立場の考えを入れたつもりで、それ以外の方は考えを記入していただくような内容にいたしました。
政策監	第1案①、現在在籍している児童生徒の保護者はここで拾っています。第2案はこれから就学する子どもの保護者対象ですので、主観的なものが強くなるとは考えておりますので、どちらの選択も可能かと思えます。
教育次長	補足をさせていただきます。 第1案で市内小中学校に在籍する児童生徒の保護者全員を対象にしております。第2案でまた拾いますとダブルカウントになるおそれがありますので、第2案では除くこととしています。
佐古委員	第1案のPTA役員は3年遡りますが、第2案のPTA役員は、どのくらいの範囲ですか。
学校教育課長	現在のPTA役員です。遡りません。かつ、これから初めて小学校に上がる方です。
教育次長	保育園はPTAの役員がいない園もあるかと思っておりますので、役員がおられるところは役員に、おられないところは保護者代表の方をお願いして広く意見をお聞きできればと考えております。
渡邊委員	役員をしている保護者だけですか。役員以外も入るのでしょうか。

学校教育課長	役員だけです。それで良いのかどうか、全ての保護者を対象者とすべきなのかを協議していただきたい。
教育次長	<p>保育園におきましては、PTA役員がおられないところもあります。そういった場合は、保育園にお願いして保護者の代表の方を何人程度とお願いして、広く意見をいただきたいと考えております。</p> <p>役員がおられるところは役員に、おられないところは園におまかせして代表の方をお願いできないかと考えております。</p> <p>ある程度の人数の声をいただきたいと考えております。</p>
村川委員	<p>市立幼稚園、保育園の保護者に関して、アンケートを見ながら現状を把握してくださいというのは不親切ではないかなと思います。中を見ればわかるのではないかと、想像してくださいというのは。</p> <p>導入をした経緯、メリット、デメリットをわかりやすく示した上で、アンケートを書く方がいいのではないかと思います。</p>
学校教育課長	<p>実施要項に、2学期制そのものについて理解していない方も想定して解説や2学期制と3学期制の違いを付記しようかと思っています。かなりの分量になりますが、入れることは可能です。</p> <p>ただそこに2学期制の良さ、導入の経緯などを付け加えるとアンケートの平等性がなくなるのではないかと考え、設問についても平等になるように揃えています。わからない方に説明する導入の経緯等についても、どちらと取れないような形にしなければならぬので、必要であれば、あらためて来月に提案させていただきます。</p>
政策監	<p>11月9日の定例委員会までに再度検討させていただきます。</p> <p>江口委員さんが言われたように、アンケート結果を数で出した場合は、検討委員会がやりにくくなるのではないかと思いますので、そのあたりはこちらで考慮して、公開の場合は、こういう意見がありましたという形にしてはどうかと思います。</p>
教育長	<p>検討委員会は非公開でいいですが、教育委員会はどうか。</p> <p>検討委員会では、ある程度方向性を出してもらわないと困ると思います。</p>
政策監	事務局としては諮問する形で、定例委員会で来年度平成30年3月までに結審していただきたいと考えております。
教育長	時間がありますので、まずはアンケートの形づくりをして、11月の定例委員会で確認していただきたいと思います。
教育長	第2案の各学校の地域関係者は先ほどの説明でよろしいでしょうか。
学校教育課長	<p>各学校10名から多い学校では30名ほどになります。</p> <p>地域関係者の中にも3学期制のことしか知らない方もいらっしゃるかと思いますので、先ほど委員が言われたように2学期制、3学期制の説明があるとわかりやすいのではないかと思います。</p>

	ます。
教育長	他に含めたほうが良い対象者が何かございますか。
村川委員	やはり、私立幼稚園、保育園の先生方は、今後幼保小中の連携を強めていく中でも、先生方の意見を汲み取る場も必要だと思います。 学校支援会議の委員にアンケートをとるのであれば、先生の中には詳しい方もいらっしゃるのでは、意見を聞いてもいいのではないかと思います。
政策監	集計の方法次第だと思います。トータルで出す場合と、区分別で集計するのかで数字が如実にあらわれるので、そういう形であればアンケートをとっても支障がないかと思います。 数がどれくらいになるか、あまりにも多くなると、回収方法等を考えなくてはいけないので、そのあたりをまた次回に提案させていただこうと思います。
教育長	やはり保護者がどう考えるかがメインになると思います。自分の子どもをやっているのです。先生がどう考えるかというのもありますけども。
教育次長	市内私立の先生方までアンケートをとるとかなりの数になりますので、数のバランスもあるので何人程度を目処にということも含めて、次回提案させていただきます。 意見を聞くのは大事ですけども、どうしても数の偏りがありますので、次回に事務局案ということで報告をさせていただきます。
教育長	それでは、実施対象は、今の意見も含めまして、次回報告させていただきますたいと思います。
教育長	実施期間、実施方法は、よろしいでしょうか。
全委員	はい。
江口委員	お願いとして、先程のプリントは未経験の方だけではなくて、全員に行き渡るようにした方が良くと思います。 現保護者でも2学期制を理解されているかは不透明なので、もう一度確認していただいて、メリット・デメリットを含めて公平に回答していただくために、全員に配布したほうが良いと思います。
教育長	これは、教職員、保護者、その他の方、同じアンケート用紙を配布するのでしょうか。
学校教育課長	2学期制の導入の経緯を入れたものをお配りするならば、全てを対象に配布することになると思います。
教育長	それでは先に進みまして、アンケートの内容について何かご意見がございませうか。
江口委員	設問2での個人面談のところ、3学期制では学期末に実施することになるというのは、2学期制と時期は同じだけれど3学期制だと学期末になるだけということなのか、3学期制だと2学期制の時のような十分な面談はできませんよということですか。
学校教育	3学期制になると1学期末になり成績表もつけないといけな

課長	いので、授業を短縮して午後の時間に設定していたように記憶しております。わかりづらければ、表現を変えたいと思います。
教育長	2学期末は、ないのですか。
学校教育課長	冬休み前に実施するところは、中学校では多いようです。3学期制の学期末というのは、そういう意味で書いています。
永田委員	設問2で、言葉が抽象的すぎて具体性に欠ける部分があります。例えば、「充実した学校教育」、「学校生活が保証される」、「十分な成果」、「工夫されてきた教育活動」など、イメージが湧かない方もおられるかなと思って、そのあたりを資料として添付してはどうかと私も思います。 それから、設問2と設問3を比べたときに、設問2の方が文章自体が長く、設問3は直接的、具体的に書いてあってわかりやすいので、設問2と設問3の書きぶりがどうかと思います。
教育長	2学期制、3学期制についての資料をつけるので、ここでは省略できるのではないですか。もう一度見直しますか。
学校教育課長	確かにご指摘を受けて、そのとおりにかなと思っております。 設問2の理由と設問3の理由は表裏一体で、説明の言葉をつけたためにわかりづらくなっているところもあります。整理をしたいと考えます。 2学期制の主旨をAからDまでの選択肢に入れたこともありますので、2学期制の導入経緯等の説明に入れ込んで、設問はもう少しコンパクトにできるのではないかと思います。
永田委員	そうですね。例えば、設問3のCですが、夏休みが早く終わり残暑が厳しい中で学習しなければならず、環境としては、強い言葉ですけども、不適であると考えられるからとしてあります。読んだ人は、暑いときに何故授業をするのかというイメージを持つと思いますが、ここには配慮があります。夏休みの8月28日に授業を始めますが、暑いから、そして夏休みに鈍った体をもとに戻すためのウォーミングアップとしての3日間ですよね。その配慮で午前中だけの授業にしています。この言葉だけを捉えると、ああそうかとなってしまいますので、そういう配慮がきちんとなされた上での2学期制だということを示すことが必要だと思います。
政策監	9月1日という日をいかに迎えるかというのが、2学期制、3学期制の重要なポイントだと思います。 高校でも3日前、4日前から始めているところもあります。 確かにウォーミングアップでもあります。 しかし、上の設問でその辺りを捉えていくと、不登校対策や学力向上なども踏み込んで説明を書かないといけないので、どうなのかなと考えているところです。 平等に見ていくためにはどのようにしたら良いのか、次回までに検討したいと思います。
教育長	夏休みが早く終わるのは3日間ですが、知らない人はもっと早く終わると思うかもしれない。これに3日間と、28日に始

	まると入れられれば。その工夫をお願いします。
永田委員	表現は難しいと思います。 他に気づいたところでは、「3学期制になれば学力向上が今まで以上に望めると考える」というところは、3学期制になれば学力向上が望めるという印象を与えます。そういうふうに読みました。
学校教育課長	3学期制にしたほうが良いというご意見をお持ちの方でこういう意見があったものです。検討し直したいと思います。
永田委員	そういう意見をお持ちの方もいますが、よくわからないという方もおられるので、そういった方々に対するイメージを考えておかないといけないと思います。
学校教育課長	それから、複数回答可のところ、全部○をする方も、2つくらいの人もおられるかと思いますが。3つまでなどと限定するかどうかについても、ご意見をいただければと思います。
村川委員	小学校の場合は、2学期制では通知表がないために、夏休みに入ってすぐ保護者と先生の面談の時間を十分にとってもらえますが、3学期制になるとそれが無くなるのではないかと思うので、そこを設問の中に記載できませんか。通知表が無いなりのフォローを先生方がされていることを。
教育長	11月中に完成させるために、委員の皆様、忌憚のないご意見をお願いいたします。
永田委員	やはり、ある程度の別資料が必要だと思います。
江口委員	設問3の中学校の定期テストについても、学校でやり方を考えながら、より深く定着するように工夫されている中で、単に、出題範囲が広がるから、と記載するのもどうなのかと思います。
学校教育課長	3学期制に戻したほうが良いという方の中に、こういったご意見をお持ちの方がいらっしゃるのので、選択肢にいったものです。こういった選択肢を設けなければ、自由記述欄に書いていただけたらと思います。 また、選択肢の数を平等に揃えるために、書きすぎた部分もあると感じますので、もう一度精査したいと思います。
教育長	同じ質問、反質問、AとA、BとBなどを並べた方が集計しやすいし、回答者も見やすいと思います。
渡邊委員	長期休業前の個人面談は、夏休みの前と決まっているのでしょうか。2学期制でも、3学期制でも。 直前でやって、夏休みに家庭で取り組んでいただくというのが、2学期制でいちばん効果を期待されていたと思いますが。
学校教育課長	親だけの面談をする学校は、その前に教員と子どもの面談を行った上で保護者面談に臨みます。 2学期制の場合は、夏休みも評価の対象と捉えておりますので、夏休み期間の子ども達の頑張りもきちんと9月末の評価に反映させていくので、夏休み前の面談を重視している点は2学期制の1つの良さだと捉えています。
佐古委員	「良さ」、ということなので、「難しくなるから」等の表現

	は、外したほうが良いと思います。
教育長	ありがとうございます。他にございませんか。 もし、他にお気づきの点がございましたら、事務局にお電話いただければと思います。よろしく願いいたします。
教育長	第23号議案は、原案のとおりでは決定できませんので、次回に持ち越しとさせていただきますがよろしいでしょうか。
全委員	はい。
教育長	定例会に付議する議案は、以上でございます。

◎自由討論として

永田委員から総合教育会議の資料について質問があった。

◎協議報告事項として

県立市立一体型図書館（仮称）の実施設計説明会を開催について、新図書館整備室長から報告があった。

○次回の定例教育委員会開催の確認

11月定例教育委員会 11月9日（水） 13時30分～

教育長	これもちまして平成28年10月教育委員会定例会を終了します。15：10
-----	-------------------------------------